

平成三十一年度 大学院人文科学府修士課程第1期入学試験問題
(朝鮮中文学)

【問題1】

次の史料を書き下し、また現代日本語に訳しなさい。

※ウェブ公開版では著作権保護のため問題文を削除した。左記の出典より抜粋。

(出典：『朝鮮太宗実録』卷三〇・一五年七月乙巳条)

【問題2】

朝鮮政治史・思想史に関する研究でしばしばみられる、人間集団の類型化という分析手法について、有効性と問題点を論じなさい。

【問題3】

次の項目①～⑩より三つを選択して解説しなさい。なお選択した項目番号を明記すること。

- ① 奇皇后
- ② 四月革命
- ③ 留郷所
- ④ 九誓幢
- ⑤ 『大韓毎日申報』
- ⑥ 抄啓文臣
- ⑦ 土地調査事業
- ⑧ 露館播遷
- ⑨ 高麗時代の台諫
- ⑩ 乙支文徳

【問題4】

次の朝鮮語文を現代日本語に訳しなさい。

※ウェブ公開版では著作権保護のため問題文を削除した。下記の出典より抜粋。

出典：구승희 외 『한국 아나키즘 100년』 (이학사, 2004年)

※出題の都合により、漢字をすべてハングルに変換した。